

温泉の利用状況について

泉 質：単純温泉（弱アルカリ性 低張性 温泉）

温泉成分の特徴：刺激の少ない万人向けの温泉です。
（分析場所：源泉）

源泉の温度及び湧出量：37.2℃ ー ーリットル／分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：H30.1.25）

浴槽の種類とその状況：大浴場、バイタル還元浴、歩行浴、露天風呂
（全て温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況：循環、かけ流し併用式
（温泉資源の保護及び浴槽内の汚れを除去するため、浴槽に新しい温泉を注入しながら浴槽水を回収し、ろ過、加温して再利用しています。オーバーフロー水は再利用していません。）

加水の状況：なし

加温の状況：適温に保つため、加温しています。

新湯との入れ替わり状況：ー

入浴剤等の添加：なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況：毎日閉店後に完全にお湯を抜いて清掃の上、消毒を実施しています。

浴槽水の消毒状況：衛生管理を確実にを行うため、次亜塩素酸を投入し、浴槽内の塩素濃度を3時間ごとに確認することにより、細菌の増殖を防いでいます。

水質検査の頻度：日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止
※水質検査証は別に表示 状況の確認を行うため、3ヶ月に1回実施しています。

平成30年1月25日

施設名 さんふれあ さんさんの湯

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会